

愛媛県の状況は？

●フッ化物洗口の実施状況

	施設数	実施施設 (割合)	全児童生徒数	実施者数 (割合)
保育所	212	33 (15.6%)	13,849	745 (5.4%)
幼稚園	77	11 (14.3%)	3,606	501 (13.9%)
小学校	333	120 (36.0%)	75,612	19,301 (25.5%)
中学校	138	16 (11.6%)	39,225	2,580 (6.6%)
特別支援学校	7	0 (0.0%)	592	0 (0.0%)
合計	767	180 (23.5%)	132,884	23,127 (17.4%)

(平成24年3月1日現在：公立のみ)

●愛媛県歯科保健推進計画

『元氣歯つらつ愛顔のえひめ!みんなで目指そうお口の健康』というスローガンを掲げ、「歯と口腔の健康づくり」に継続的に取り組むための基本的な方針や目的を定めた計画です。

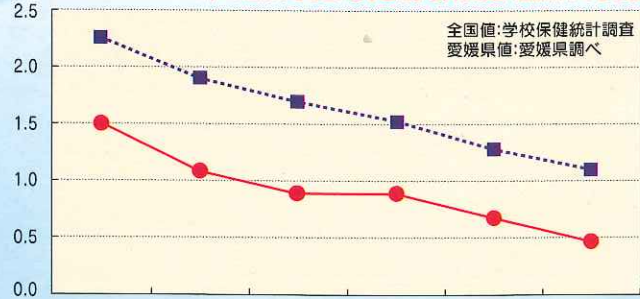
少年期における施策の方向性と取組

歯科的特徴	永久歯のむし歯が発生しやすい 歯肉の炎症がはじまる
課題	小学生に比べ、中学生頃は毎食後の歯みがきができていない 10歳代から歯肉の炎症が増加している
目標	12歳でむし歯を1本以下にする
方向性	毎食後の歯みがき習慣を身につける フッ化物洗口を積極的に進める



●1人平均むし歯数*の推移(永久歯)

(本) *むし歯数(DMF歯数)=未治療のむし歯+むし歯により失った歯+治療済みのむし歯



平成14年度 平成16年度 平成18年度 平成20年度 平成22年度 平成24年度

--●-- 全国 [中1] ● フッ化物洗口継続実施校(愛媛県):平成12年度開始 [小6]

フッ化物は自然界に広く存在しています

フッ化物は自然界に広く存在しているもので、地球上のどこにでもあります。海の水、川の水、土の中にもあり、あらゆる食べ物や、私たちの身体にも含まれています。

●自然界のフッ化物(単位 ppm)



フッ化物洗口のしおり



フッ化物の利用に関することは、
もよりの保健所にご相談ください

四国中央保健所 TEL 0896-23-3360
西条保健所 TEL 0897-56-1300
今治保健所 TEL 0898-23-2500
中予保健所 TEL 089-909-8757
八幡浜保健所 TEL 0894-22-4111
宇和島保健所 TEL 0895-22-5211



愛媛県

むし歯はどうすれば予防できるの？

むし歯は ①むし歯菌 ②糖分(砂糖) ③歯質の3つの要因に時間の経過が加わって発生します。



むし歯の予防には

その① プラークコントロール

むし歯菌はプラーク(歯垢)をつくり、また歯を溶かす酸をつくります。プラークは細菌の塊です。歯みがきを中心としたプラークコントロールで細菌の数を減らしましょう。

その② シュガーコントロール

糖分の摂取をコントロールすることで、むし歯菌の栄養を減らし、繁殖を抑えましょう。バランスの取れた食生活も大切です。

その③ フッ化物の利用

歯の質を強くするなど、むし歯予防に効果のあるフッ化物を利用しましょう。定期的かつ継続的に行うことで大きな効果が上がります。

※ひとつに頼ることなく、組み合わせて実施することがむし歯予防につながります。

多くの専門機関がすすめています

世界では世界保健機関(WHO)、国際歯科学会(FDI)など、日本では日本歯科医師会、日本口腔衛生学会をはじめ、数多くの専門機関がフッ化物の利用を勧めています。日本では約89万人がフッ化物洗口を集団の場で実施しています。

フッ化物はむし歯予防にどのような効果があるの？

- 歯の表面からフッ化物が取り込まれ、抵抗力の強い歯が作られます。
- むし歯は自然には治らないとされていますが、初期のむし歯は再度カルシウム等が沈着することにより、元に戻ることが報告されています。フッ化物はこの働きを盛んにします。
- フッ化物はむし歯菌の働きを抑制します。



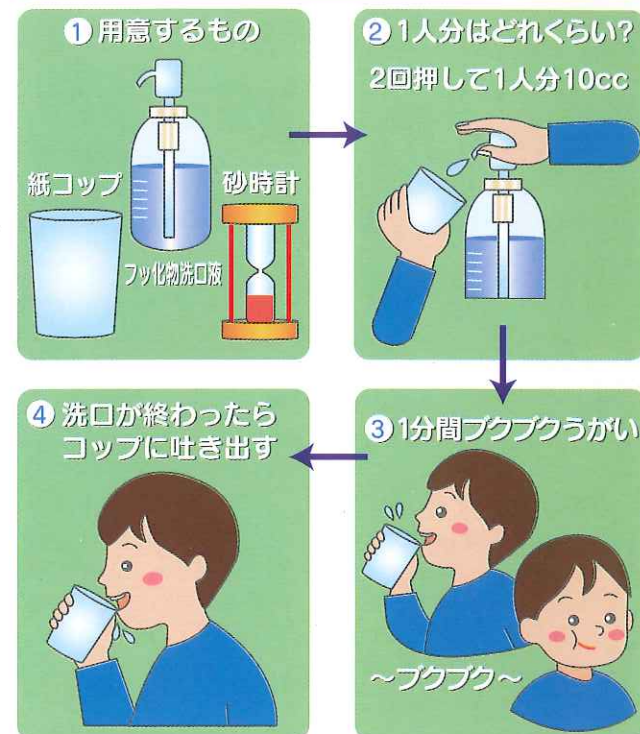
フッ化物はどのように利用されているの？

フッ化物は、はえて間もない歯ほど効果的です。永久歯は4~5歳からはえ始めるので、保育所・幼稚園からフッ化物洗口を始め、15歳頃まで続けるのが理想的です。

フッ化物歯面塗布



小中学校における週1回法のフッ化物洗口の方法は？



※洗口液に味やにおいは、ほとんどありません。

Ⓜ 洗口後30分間は、食事やうがいをしないでください。

ライフステージごとのフッ化物の利用は？

